

## 福山市公共施設に太陽光発電設備を導入 ～補助金を活用した PPA モデルによる地産再エネ電源の拡大～

当社は、福山市の公共施設に PPA モデル\*1 により太陽光発電設備を導入し、2024 年 10 月よりサービスを開始しました。

本事業は、福山市が採択された環境省の「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」を活用するもので、公共施設への太陽光発電設備の導入を 2024 年度より 5 か年で順次実施することとされています。

2024 年度は福山市に新設される交流館 3 施設（御野交流館、深津交流館、田尻高島交流館）へ太陽光発電設備を導入しました。3 施設合計の自家消費量は、約 42,000kWh/年を予定しており、CO2 排出量を約 8.4t-CO2/年\*2 削減できる見込みです。

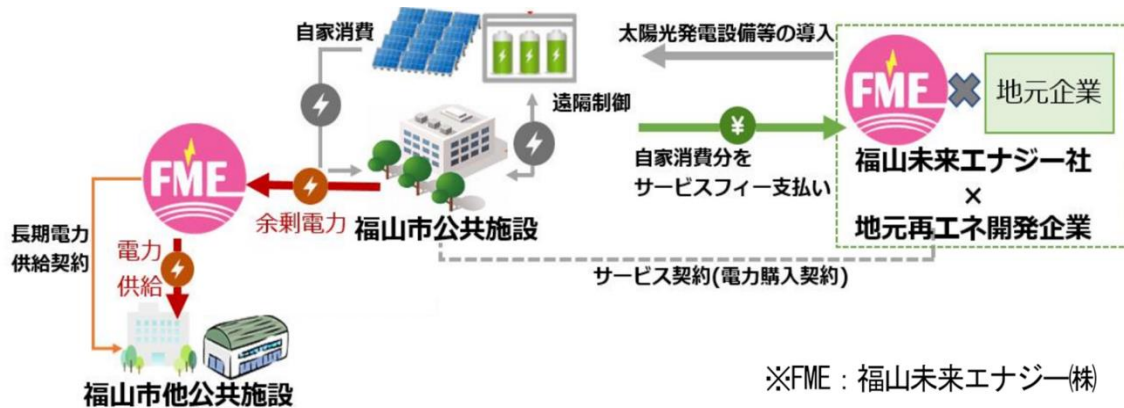
また、導入施設で自家消費がしきれない余剰電力は当社が電力供給する公共施設へ供給することで、太陽光発電設備で発電した電力を 100%地域で活用します。

当社は、今後も、電力の地産地消を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

\*1 第三者が需要家の敷地や屋根などを借用して太陽光発電システムを設置し、発電した電力を長年にわたり需要家に販売するモデル。

\*2 2023 年度基礎排出係数による試算

### ■事業実施図



■導入設備例(福山市深津交流)



---

本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。  
福山未来エナジー株式会社 営業部 TEL084-924-3778